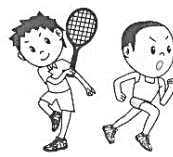


全国高等学校 定時制通信制体育大会



陸上競技部

入賞
おめでとう

◎大会結果

女子100mH 2位 八代阿理沙(28B)

男子1500m	予選	廣瀬 健 (30C)
女子200m	予選	阿相 真綸 (28B)
女子400m	予選	阿相 真綸 (28B)
女子円盤投	予選	遠藤百合栄 (29B)
	予選	鏡 愛里 (28C)
女子砲丸投	予選	遠藤百合栄 (29B)
女子4×100m	予選	八代・阿相・佐藤(酒田西)・ 橘渡(酒田西)



初めての全国大会

30C 廣瀬 健

自分は、今回初めての全国定通総体の4日間を過ごして、集団行動をとる上でルールを守ることや、「ありがとう」「ごめんなさい」などの感謝や謝罪の言葉をしっかりと伝えることや、人の気持ちを考え、周りに気を配ることなど、生きていくうえで大切な様々なことを学んだり、再確認することができました。

競技のほうでは、自分は1500Mに出場しました。順位は微妙で、悔しかったですが、県大会の時よりもタイムを10秒縮めることが出来たので、良かったです。来年はもっと速く走れるようにがんばりたいと思いました。応援してくれた先輩方、引率見送りをしてくださった先生方には、とても感謝しています。ありがとうございました。



ラストレース

28B 八代阿理沙

私の陸上人生がこの全国大会で終わりました。ハードルとリレーに出場しました。大好きだったハードルをするのも、この大会で最後だと思うととても悲しく、そして最後のレースで自分の満足のいく結果が出せるのかプレッシャーもありました。結果は2位で、陸上の大会で初めて表彰台に登ることができ、嬉しかったです。全日制に比べれば、タイムは遅すぎて恥かしいですが、この環境の中で練習を続け、結果が出せたことに自信を持ちたいと思います。リレーの方は、1走を任されて心配でしたが、特に大きな失敗もなく、楽しんで走ることができました。

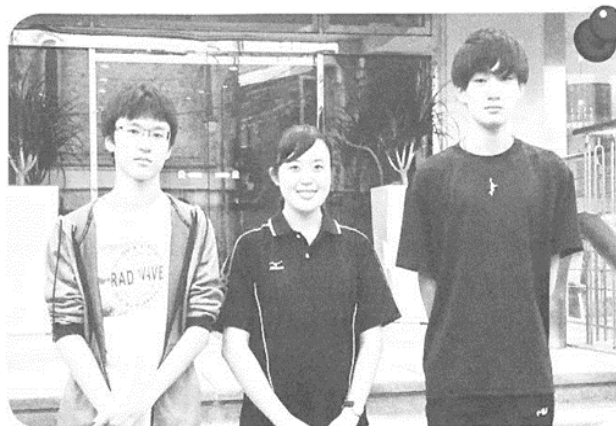
もう競技場を走ること、ハードルをすることもなくなると、かなり寂しいです。ハードルをするのが大好きでした。陸上を始めたこともハードルを始めたことも全て正解だったと今は思えます。そしてこの霞城学園の陸上部に入って陸上部のメンバーと出会えて本当に良かったです。応援してくれた全てのの人に感謝したいです。ありがとうございました。



バドミントン部

◎大会結果

男子団体 1回戦 対 鹿児島 1-2で敗退
(ダブルス 小木曾(29C)・佐々木(29C)組 2-0で勝利)
女子団体 2回戦 対 富山 1-2で敗退
(ダブルス 安達(28B)・瀧元(鶴南) 0-2で敗退)



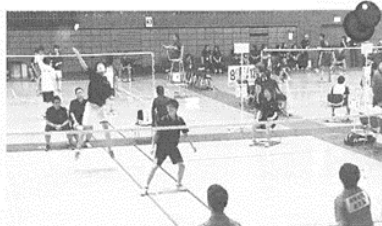
大舞台

29C 佐々木耕太

私は全日制の学校でバドミントンをやっていたが、全国大会という大きな舞台での試合は今回が初めてで緊張していた。しかし、先生方や、同じ全国大会出場選手からの応援もあって、自分らしいプレーをすることができたと思う。そのおかげで私が出た団体戦のダブルスでは納得のいく勝負ができた。しかし総合的な勝利数では相手の方が上回り、結果としては負けてしまい、初戦敗退という悔いの残る結果となってしまった。私は今年卒業予定のため、霞城学園でバドミントンをすることは出来なくなってしまうが、今回の悔しさを大学でのバドミントンにぶつけたいと思う。

また、エキシビジョンでは、選手の人ほとんどが知っているほどの有名な男子のプレーヤーを見ることが出来た。自分のプレーと照らし合わせると、自分の弱点や反省点を見つけることが出来て、良い経験になった。

それ以外でも、宿舎や大会の会場での他校との交流も楽しむことが出来た。大会での勝ち負けも重要だが、全国大会という大きな舞台に立つことや、他校と交流したり協力したりすることからさらに重要なことを学ぶことができた。今回の経験をこれからの人生で生かすことが出来たらいいと思った。



最初で最後の全国大会

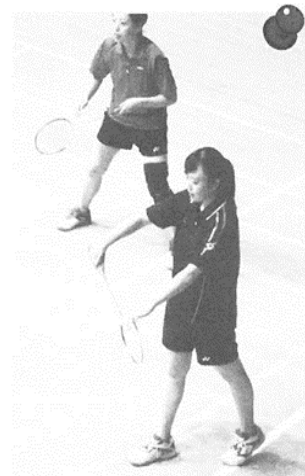
28B 安達 真帆

私は全国大会に始めて出場しました。バドミントンの経験が浅く、6月の県大会が初めての試合だった私が、全国大会という大舞台で試合をするのは、とても緊張するものでした。

私は3日目に団体戦のダブルスで鶴岡南高校の瀧元さんとペアを組んで富山県のチームと対戦しました。惜しくも僅差で負けてしまいましたが、もったいないミスを少なくすることができました。また、相手の力強いスマッシュを打ち返すことができたり、ねらい通りの場所にシャトルを打って点を取ることもできました。とても緊張して試合に挑んだのですが、今まで部活で一生懸命やってきた練習の成果を発揮することができ、試合を楽しむことができたので良かったです。

また、各都道府県の上手な選手の鋭いショットや巧みな試合の運び方を見ることが出来て、とても勉強になりました。特に和歌山県の選手の、ラインギリギリのショットがとても印象的で、これからは部活で練習をして、その技術を得られればいいなと思いました。

私は今年で卒業する予定なので、高校でのバドミントンの全国大会に出場するのは最初で最後だったのですが、とても貴重な経験をたくさんすることができました。



【事務局訂正】 東京放送定時
通信総会に意々大企業経営者は
日回大企業の記録(2月)に面
でいふように、ホール位の二
城字Ⅳを電機系Ⅳと訂正
に、卓球文字Ⅲと訂正
「林田瑞泰(米土主)」を甲
義遠(田田定一)に訂正した

8/1